

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

変形性股関節症に対する人工股関節置換術後のDダイマーの推移と静脈血栓塞栓症との関連

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月20日から2026年1月20日に昭和医科大学藤が丘病院整形外科で変形性股関節症に対し、人工股関節置換術を施行した患者さん

### 2. 研究目的・方法

形性股関節症に対する人工股関節置換術後の患者さんにおいて、術後1日目、3日目、5日目の採血でのDダイマー値、およびその推移と、術後5日目の造影CT検査で診断される静脈血栓塞栓症との関連を明らかにすることを目的とします。

本研究により、単一時点のD-ダイマー値のみでは困難であった静脈血栓塞栓症のリスク評価に対して、経時的変化を加味した新たな評価方法の有用性が示される可能性があります。これにより、静脈血栓塞栓症スクリーニングの効率化や、造影CT検査や採血の適正化に寄与することが期待されます。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年5月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、性別、身長、体重、術後離床時期（術後2日目以降に離床した方は除く）、既往（脳梗塞や脳出血で麻痺のある方は除く、悪性腫瘍のある方は除く、周術期尿路感染や誤嚥性肺炎、褥瘡などの感染のある方は除く）、術後経過、内服薬（抗血小板薬、抗凝固薬、SERMの使用している方は除く）、採血結果（血算、BUN、クレアチニン、CRP、総タンパク質、Alb、D-ダイマー、フィブリノーゲン）、造影CT結果

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

**6. 研究組織**

研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院 整形外科 小林愛宙

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 整形外科 氏名：小林愛宙

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151